

令和8年7月16日

愛媛大学大学院理工学研究科博士前期課程「海事産業特別プログラム」の設置について (予告)

愛媛大学大学院理工学研究科では、海事産業を取り巻く急速な技術革新や産業構造の変化に対応し、海事産業の高度化を担う専門人材を育成するため、令和9年度より、博士前期課程に「海事産業特別プログラム」を設置し、学生募集を開始する予定です。

「海事産業特別プログラム」の特徴

- ① 本プログラムは、国内最大級の海事産業クラスターを有する今治地域を教育研究フィールドとして活用し、造船・船用工業等の海事産業分野における実課題に即した教育研究を行うことを特色としています。海事産業の基盤技術に加え、情報技術や環境・エネルギー技術等の関連分野との融合を図りながら、海事産業の高度化や持続的発展に貢献できる人材の育成を目指します。
- ② 教育課程においては、海事産業に関する体系的な専門教育に加え、PBL、インターンシップ、修士特別研究を通じて、課題発見から研究開発、実証、社会実装までを一貫して学ぶ実践的なカリキュラムを編成します。また、地域企業・関係機関と連携し、産業現場と密接に結び付いた教育研究を展開することで、地域産業の発展と我が国海事産業の国際競争力強化に貢献することを目指します。
- ③ 本プログラムでは、企業等に在職する社会人の受入れも予定しています。海事産業に関わる技術者が、これまでの実務経験を生かしながら、デジタル技術、環境・エネルギー技術、研究開発手法等に関する知識を深め、企業や地域産業が抱える課題の解決につなげることを目指します。

募集人員、出願資格、選抜方法、出願期間その他の詳細については、準備が整い次第、愛媛大学ウェブサイトにおいて公表します。